



シルバーありだ川

公益社団法人
有田川町シルバー人材センター

〒643-0153
和歌山県有田郡有田川町大字中井原 112 番地 1
電話 0737-32-5505
FAX 0737-32-5501
URL <http://webc.sjc.ne.jp/aridagawa/>
Mail aridagawa@sjc.ne.jp

生石高原の山開き

撮影者：笹本 教導 氏



高齢弱者への就業対策と地域への貢献

理事長 早川 俊彦



会員の皆様、平素はいろいろご協力、ご支援を頂き誠に有難うございます。

この度かねてから懸案でありました新事務所（旧消防署）へ移転することになりました。これは一重に町のお骨折りのお蔭であり有難く感謝申し上げます。

新事務所は県道に近く、駐車場は広く、利便性の優れた場所です。

なお、事務所移転後は、金屋本部・吉備連絡所は廃止させて頂き、町へお返しすることになつております。ご不便をおかけすることがあるかと思いますが、どうかよろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。さて、二十八年度は、農家、特にみかん農家においても高齢化と後継者不足による労働力の不足が深刻化している中、多少でもお役に立てるよう取り組みましたが、それぞれの作業の時期に、就業可能な会員の確保がかなわず計画倒れとなりました。反省と同時に、来年度におきましては以下のとおり実施していきたいと思っております。

近年の会員数や契約件数・金額の減少の改善に向けて積極的に、努力を重ねているところであります。

会員増加対策としまして、会員の紹介キャンペーン（会員一人紹介運動）を推進したいと考えております。また、県シルバー人材センターと連携した介護予防、日常生活支援総合事業として、高齢者の日常生活に支援が必要な方々に、調理・掃除・洗濯のお手伝いができるよう取り組む計画をしております。同時に空き家対策事業の実施にむけて皆様方の地域内の空き家場所などの情報を、事務局が最寄りの理事にご提供いただければ、大変ありがとうございます。

会員皆様には、生涯現役で、豊富な経験と知識、そして知恵を活用して、社会に貢献していただければ、生きがいの向上に繋がり、有意義なものになるのではないかでしょうか。以上これらの事業実施につきまして、どうかよろしくご協力・ご支援をお願い申し上げ、ご挨拶いたします。

1. 会員の状況 (H.29年3月末現在)

	H23.3月末	H24.3月末	H25.3月末	H26.3月末	H27.3月末	H28.3月末	H29.3月末
男性	236	241	229	219	219	234	245
女性	138	145	143	148	149	174	179
合計	374	386	372	367	368	408	424

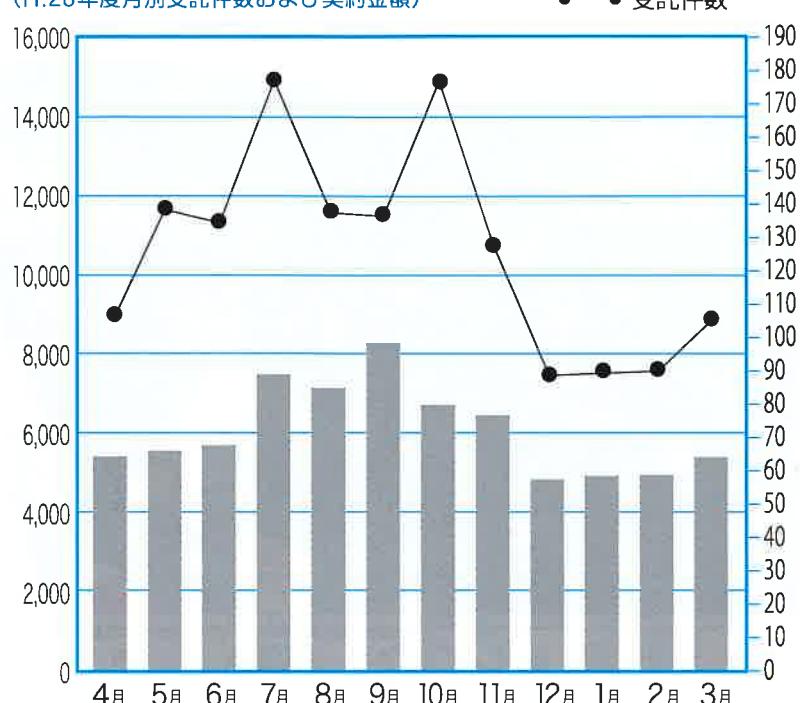
2. 事業実績 (H.28年度)

(1) 月別受託件数と契約金額実績

月別	受託件数	契約金額(千円)
4月	108	5,506
5月	142	5,783
6月	137	5,872
7月	183	7,549
8月	142	7,145
9月	141	7,454
10月	183	8,075
11月	128	6,761
12月	89	6,499
1月	92	4,870
2月	94	4,886
3月	109	5,544
合計	1,548	75,950

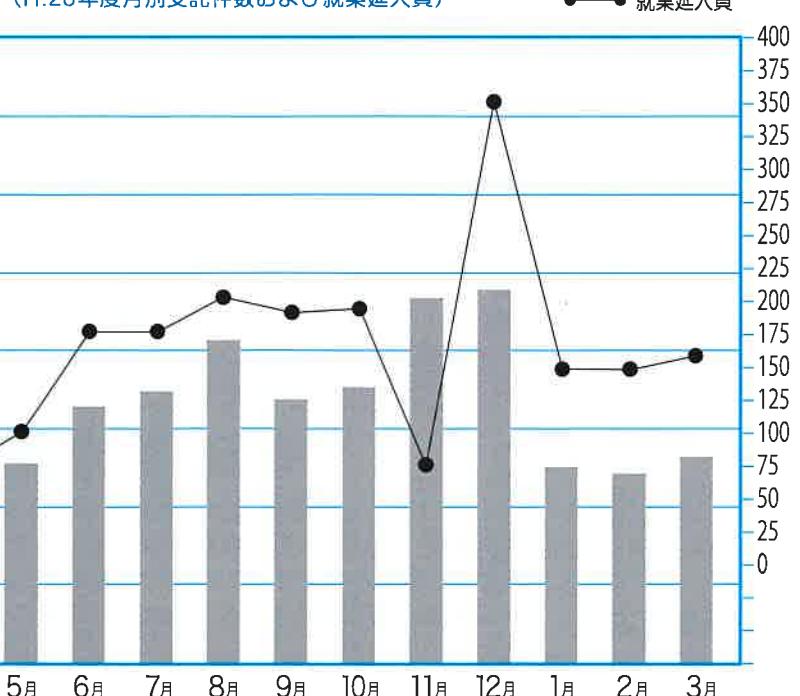
受託事業実績

(H.28年度月別受託件数および契約金額)



シルバー派遣事業実績

(H.28年度月別受託件数および就業延人員)



技能開発委員会からのお知らせ

◎平成 28 年度実績

講習会名	実施期間	日数	受講人員	内容
農業支援技能講習会	前期 H28年 7月17日～22日	4 日間	11 名	草刈・摘果の実技
	後期 H29年 1月23日～26日	4 日間	11 名	みかん・八朔・梅・山椒の剪定

H28年度は、大雪のため一部事業が出来なかったこともあり残念なことでした。

◎平成 29 年度実施計画（予定）

技能開発委員会および安全衛生委員会の合同で、草刈機の使用方法および現地にて実技研修ならびにみかん・八朔・梅等の剪定等実技研修会を計画しています。

講習会の内容	実施の時期の予定	対象者
草刈機の使用方法（＊）	H29年 6月中旬	有田川町シルバー会員を対象
柑橘 晩柑の摘果講習会	H29年 7月～8月	有田川町シルバー会員を対象
柑橘 晩柑 梅 山椒の剪定講習会	H29年 12月～H30年 2月	有田川町シルバー会員を対象

（＊）近年、草刈機の作業で事故等が多いため、JAありだ指導員の協力を頂き実施する予定です。

◎高齢者スキルアップ・就職促進事業の講習会

講習会名	講習会の期間	講習日数及び定員	実施場所
施設等調理補助講習会	H29年 8月22日～31日	8日間、定員20名	金屋文化保健センター

（この事業は、県シルバー人材センターが主催します）

★会員の要望に応えて講習会を実施しますので受講希望者はご連絡ください。【人数等が集まり次第実施予定します。】

安全・適正就業委員会からのお知らせとお願いです。

有田川町シルバー人材センターの安全就業の基本目標は 「傷害事故ゼロ」「賠償事故ゼロ」です！

平成29年度は傷害事故3件、賠償事故1件が発生し、自損事故も数件発生しています。傷害事故のうち1件は、就業現場からの帰路での交通事故で、長期の入院が必要な事故でした。

最近ニュースでもよく聞くように、高齢者の交通事故が増加しています。
加齢に伴い心身の機能が衰えてくるのはやむを得ないことです。

ですから、車等の運転はスピードを控え、特に交差点や曲り角などでは、“車や人が飛び出していくかもしれない”と危険を予想して「かもしれない運転」を心掛け、被害者にならないことはもちろん、加害者にもならないようにも気をつけましょう。

就業中も危険予知は大切です。

仕事にかかる前に、仕事の進め方を考え、この時「滑るかもしれない」「物が落ちてくるかもしれない」と危険を予想して対策を立てましょう。

慣れによる感性の鈍化を防ぐと共に、私たちは皆、“年寄”を自覚して、自信が過信にならないように気を付けて事故防止に努めましょう。

それともう一つ、技能と共に体力も資本です。病気を予知するために有田川町等が実施している特定健診を、皆さん誘い合って受診し、健康管理に努めましょう。



子育マランドだより

[学童委員会]

- ◎ 毎年 3 月に、学童保育の思い出づくりのため「お別れ会」を実施しています。

今回は、「プラネタリウム」「海遊館」へ行きました。

短期利用の保護者にもご案内して、学童 42 名、支援員 6 名、事務局 3 名の計 51 名が参加しました。

「お別れ会」と言うこと也有ってか、下級生より 6 年生に対し「中学校に行っても、6 年生のことを忘れません」とお礼を、また 6 年生より 5 年生に対し「5 年生はしっかりしているので、みんなをまとめるように」と激励がありました。

- ◎ 平成 28 年度学童保育の利用児童は、かなや(平均 43 名)、つばさ(平均 24 名)であり、若い世代のお母さん方を助けると共に、町全体の福祉の向上に大きく貢献していると自負しています。

- ◎ この 4 月より新 1 年生 15 名を迎えるました。

「子供たちが豊かな放課後を過ごせるように」「保護者が安心して働けるように」という支援員の役割を果たすために、支援員一同が力を合わせて頑張っています。



支援員を募集しています。子供さんが好きな方、男性、女性を問いません。

総務委員会活動について

公益社団法人 有田川町シルバー人材センターの組織運営を円滑、効率的に推進するため 7 分野の委員会が設置されました。

総務委員会の初年度活動については、委員会規定事項 4 項目を重点的に取り組みました。

総務委員会はセンター運営面において、総合的で、その分野は多岐に亘る活動が求められます。会員が「安全で安心して就労」ができるよう、他の 6 分野の委員会とも連携を密にし、スムーズに運営ができるよう取組まなければならないと考えています。

従来からの懸案事項でもある地域活動、編成等については、その地域性を十分考慮しつつ前向きに取り組み、会員相互の親睦とセンターの発展のために努めます。

また、事務合理化・効率化を目標に事務所統合について検討していましたが、旧有田川町広域消防署(徳田区)への移転を、6 月下旬に実施します。

総務委員会では、会員各位からご意見を幅広く取り入れシルバーの円滑な運営に活かしたく、皆様からの貴重なご意見お待ちしています。



家事支援 委員会

生活支援サービス事業に参入 その前にマンパワーの確保を!

少子高齢化、核家族化、女性の社会進出などにより、高齢になっての一人暮らしや親の介護問題、子育てなど、多くの面で地域社会の支えが必要となっています。

私たちの周りにも、一人暮らしの高齢者や、高齢者だけの世帯などで掃除や洗濯・調理・買物などの生活支援を必要とする人たちが年々増加しており、その生活支援サービス提供体制の整備が急がれています。

平成 29 年度から、要支援 1・2 に認定された方及び日常生活における基本チェックに該当した 65 歳以上の方たちへの訪問介護は、地域支援事業として町が主体となって実施されることになりました。

シルバー人材センターでは、この地域支援事業の「介護予防・日常生活支援総合事業」として、新たに提供される訪問型生活支援サービスの一翼を担うため、事業実施にむけ取り組んでいますが、県下においてこの事業に取り組んでいるシルバー人材センターがなく、事業参入に伴う契約や事務処理、人材育成等に関する情報不足の中で準備を行っているところです。

特に、現在の最大の課題は、生活支援サービスへの就業（従事）を希望される会員が少なく、町から委託を受けて事業展開をするのが非常に厳しい状況です。

シルバー人材センターが行う生活支援サービス事業は、要支援等の認定を受け、掃除・洗濯・調理・買物などのサービスを希望する利用者宅を訪問し、サービスを提供する事業で、ヘルパー等の資格がなくても、町が定める一定の講習を受ければ就業することができます。

生活支援を必要とする人々に日常生活上のサービスを提供し、住み慣れ、愛着を感じる地域の中で、心豊かに穏やかに、安心して暮らし続けることができる地域社会の実現のため、健康で福祉に理解と熱意を持つ会員各位の一層のご協力ををお願い致します。

生活支援事業、就業者募集中！

くわしくは、シルバー人材センター事務局まで



就業開拓委員会からお知らせ

平成 28 年度においては、理事・委員により町内外事業者や個人発注者を訪問し、発注のお願いをすると共に、各イベントに参加し、パンフレット等を配布して発掘に努め、また県、町や民間企業の委託業務の情報収集を図り、発注機会の開拓・確保に努めてまいりました。

今年度も昨年同様、9 月頃就業開拓キャンペーンを実施し、各企業を訪問して、各イベント等にも積極的に参加すると共に就業の発掘に努めて参ります。



（新規事業）

- ◎空き家管理業務において、会員の皆様の空き家等情報を本部までお寄せください。
- ◎介護予防、日常生活支援（身体介護以外の訪問介護であり、掃除・洗濯・調理などの日常生活の援助）については、会員の皆様もどんどん参加されることをお願い致します。

高齢化により耕作放棄地が増えていることが問題となってきた昨今、農業支援（特にみかん）において、発注者の要望に応えられないのが現状であり、柑橘等の栽培方法の研修会に積極的に参加し、技能を身につけ会員の皆様と本部が一丸となり、今後、独自事業にも視野に入れ取り組んで行きたいと考えています。

会員の広場 就業体験記等

山椒採りもしました。*

金屋地区 中嶋 真起子

田舎暮らしにあこがれて、和歌山市内から有田川町に引っ越して 2 年になります。これからは土いじりをしながら、のんびりと暮らしていくことを決めていたのですが、何かもの足りなさを感じていました。仕事には行く気のなかった私ですが、ある日シルバー人材センターの説明会があるということを知り、聞きにでかけ登録だけして帰りました。

さっそくシルバーから、仕事の連絡を頂き、短時間であるし、家事や土いじりの時間もあったので就業し始めました。又、山椒採りにも行き、そこで一緒になった会員さんともお友達になり、今では一緒にお茶を飲み楽しい時間を過ごしています。

今はクオリティライフで働いています。

最初は不安でしたが親切ていねいに指導してくれ、楽しく働いています。

あの時、説明会に出席していなければ、今のような充実した日々は過ごせていなかつたと思います。声をかけていただいたシルバー人材センターの方々に感謝申しあげます。



シルバーに入会して

吉備地区 田中 久巳

シルバーに入会して 4 年が経ちました。

60 才を前に仕事で手を怪我し、少し障害が残り、今までの仕事ができなくなり悩んでいました。その時友人から、60 才を過ぎればシルバーに入会できると聞き喜びました。



それからは、草刈、伐採等の仕事を世話をいただき頑張ってきました。

5 年目を迎え、今年も皆さんに喜んでもらえる働きができるよう頑張りたいです。

ありがとうございます。

いろいろ体験

清水地区 松本 泰

シルバーに入会してから、もう 8 年半になります。医療センターでの宿直を皮切りに、どんくさいけど一生懸命やったつもりの草刈仕事、それに一人暮らしのお年寄りを毎月訪問して回る「安心サポート」など、いろいろ体験させてもらいました。

どの仕事でも、新しい人とのふれ合いがあり心の糧になりました。なかでも、安心サポートで知り合えたお年寄りのことは、印象深く残っています。

ご主人が残した盆栽を大事にしていた S さん、たまに女房をつれて訪問したらロウバイの枝と大根をくれた M さん、野鳥のヤマガラを手にのせる初体験をさせてくれた Y さん……。ご無沙汰していますが、みなさんお元気ですか。

みんなに喜んでもらうために

吉備地区 三枝 さよ子

息子の就農と 60 才という年齢をむかえて、自分自身、何か変わりたいという気持で、理事の方の勧めもあり入会しました。

私のできる事といえば農業支援。依頼者はほとんど高齢者の方が多く、農薬散布、除草剤散布、柑橘採取です。皆さん喜んでくれて、仕事後にお茶を頂きながら、世間話をさせてもらうのも楽しみです。

心掛けていることは、「させていただく」という気持ちです。これから体力的にできなくなる仕事もありますが、自分にあって仕事は、どんどん進んでやっていきたいと思います。

今まで、家の農業だから、経験した事のない仕事で視野が広がり楽しいです。これからもよろしくお願いします。

60歳からの学び

金屋地区 赤松 公子

シルバーへの再入会は、昨年12月にきびドームで実施された県シルバー人材センター主催の、高齢者向け調理補助講習会がきっかけでした。以前に「学童保育」の支援員として携わらせて頂いたのですが、母の看病を機会に一旦退会させてもらったのでした。

この講習会で同年代の方々と調理や交流をし、私自身、60歳からの生涯の学びを改めて考える機会となりました。少しでも社会貢献できれば、更に自分自身老後の学習になれば、そんな思いで老人施設の調理カットの仕事に挑戦させてもらいました。

入所されている方全員の健康状態にあわせた食事作り、配膳等の心配りにも驚きました。
私は、なかなか慣れず…。周りの方々の応援をもらっている新米生です。

大好きな詩人相田みつをさんの「生きているうち　はたらけるうち　日がくれぬうち」
この言葉を銘として頑張っていこうと思います。



命綱で草刈

清水地区 青貝 良作

2年前、60代半ばでシルバーに入会。主に草刈作業をやらせてもらっています。
最初の現場は、ふれあいの丘の急傾斜地でした。次の年、今度は清水温泉そばの超急傾斜面で、命綱をつけてやりました。命綱での作業は、土木の仕事でやったことがあったけれど、「ほとんど絶壁」の現場を見て、正直などころ「これがシルバーの仕事か」と思いました。しかし、リーダーが「安全第一やど」と指導してくれ、仲間たちと無事おえることができました。休憩や昼めしの時は、みんなと和気あいあい世間話をして気持ちがなごみました。シルバーで仕事に行ったらいい人ばかりで、いろいろな人と話ができるのは、自分にもプラスになります。

1時間の仕事でも…

吉備地区 林 禮子

シルバーへ入会したきっかけは、仕事を見つけてもらって身体が健康で、動ける限り年齢に関係なく、働けると聞いたからです。色々な方との出会いもあり、また今頃の生活とは違った充実感もあると、知り合いの会員さんの話に魅力を感じ入会させて頂きました。

今お世話になっているのは「ありだっこ」さんです。1日体験させていただき、次の月から、今のシルバー以外の仕事のシフトに合わせてもらってお世話になっています。

仕事内容は閉店後の1時間の清掃です。日によって汚れ方も違いますが、汚れた所がきれいになるとこちらの気持ちもすっきりし、たった1時間の仕事でも満足感があります。慣れるまでは、先輩方が丁寧に教えてくれ、今は仕事に対し不安感はありません。

自分にあった仕事を選べるのも利点です。働けるのは幸せなことだと思います。
いつも暖かい目で接してくださる、シルバー人材センターのスタッフの皆様、本当に有難うございます。

運動不足解消！

金屋地区 増谷 由紀子

母からシルバーで仕事をしていた時は楽しかったという話を聞いていましたから、私も60歳になつたらシルバーで仕事をさせてもらおうと思っていました。嬉しいことに1年早く働かせてもらうことができ、近くの温泉と学童に従事しています。

温泉は早朝からの仕事で、動きっぱなしですが運動不足の私にはよかったです。
帰ると体が軽くお腹もすいて、ご飯をたくさん食べるようになりました。

学童は、自分の子供も25年くらい前にお世話になりましたので、今度はお返しができたらと思っています。大変なこともありますが、先輩方に親切に教えていただき、楽しく仕事をしています。

今まであまり話をしたことのない方々と知り合えて、いろいろな経験談や役に立つことを教えて頂き、いつも「目からうろこ」を実感します。入会したばかりの私ですがこれからも宜しくお願ひします。

「昔の私」当てクイズ

★ 第4弾!

★ 当シルバーセンターの会員さん
10人に登場してもらいました。

★ その10人の“今”(A~J)と
“昔”(左ページ1~10)
を当ててください。

★ 全員正解の方は、根気と観察力がバツグンです。まだまだ若いぞ!と喜んで下さい。

(正解は12ページに)



C

糸野 東 茂子さん

高校時代、テニスのクラブ活動で頑張りました。
あれから56年、孫6人のおばあちゃんです。

二川 早田 好宏さん(理事)
秋祭りに青年団で芝居をしました。
仲間と共に頑張りました。



B

中井原 球磨湖一周なんてこともしました。
若い頃から動き回るのが好きでした。
学生の時、仲間4人と自転車でし



G

小川 黒岩 長治さん(理事)
記い戻して行きました。
残つて、大変なことがあります。
つたが歩くのが



J

野田 笠松 正さん(理事)
高校の頃は「あれもしたい」と、
こんなことをしてみたかった時代でした。



I

角 大西 平也さん
「昔」の写真は、社会人
なつてすぐの頃のものです。
あれから53年、こんなになつ
てしましました。



A



D



下津野 林 喜代子さん
昔むかし、30歳のころ、子供
と一緒にみさき公園に行きました。



E

清水 笠松 正美さん

若い時から趣味は歌!
歌以外にありません。仕事
(自営)もカラオケつけて
歌いながらやってます。



H

吉原 高田 鐵也さん

河内音頭一筋に47年歌い続け、
一昨年には伝統芸能に認められ、
文化庁から出演料がいた
だけるようになりました。

昔



②

①



⑦



⑤



⑩



⑨



⑧

☺ ボランティア活動がんばりました ☺

☺ 「健康福祉まつり」に参加

平成 28 年 5 月 15 日 (日)

会場にて、シルバーの PR をしました！



☺ 「あじさいまつり」(金屋石垣地区) 参加

平成 28 年 6 月 12 日 (日)

今年もあじさいが見事に咲いていました。
餅投げもあり、盛り上がりました！



☺ 「紀州路クリーン大作戦'16」に参加

平成 28 年 8 月 27 日 (土)

暑さ厳しい中、多くの会員の皆さん
参加してくれました。
道路も大変きれいになりました。

☺ 「どんどんまつり」に参加

平成 28 年 10 月 16 日 (日)

「シルバー人材コーナー」を設け、PRを行いました。
多くの人が集まり、有意義な PR ができました。

☺ 「金屋文化祭」に参加

平成 28 年 10 月 23 日 (日)

入り口にコーナーを設け、PR 活動をしました。
お茶のコーナーで、おいしい抹茶をいただきました。



☺ 「しみずふるさとまつり」に参加

平成 28 年 11 月 20 日 (日)

3 回目の「しみずふるさとまつり」へ参加し、各コーナーを
巡回し、PR チラシ配布を行いました。



☺ 第35回 みんなの有田川

『クリーン有田川』運動に参加

平成 29 年 2 月 4 日 (土)

町のシンボル“有田川”をきれいにと…
寒い時期でしたが、頑張りました。

シルバー同好会だより

平成23年度よりスタートした「シルバー同好会」は、早や7年目を迎えました。趣味を生かし、健康と生きがいと仲間づくりを目的として、会員相互の親睦を図りながら活動を行っています。

同好会には、グランドゴルフ・ゴルフ・手芸部・カラオケ・野菜づくりと5部門が活動しています。活動状況は下記「実績」の通りです。

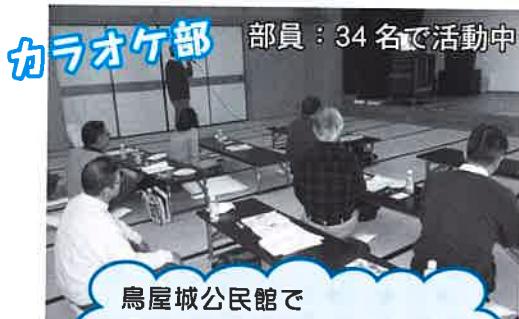
なお、平成23年度スタートから平成28年度末までの活動実績は、延べ1,279人の参加となっています。同好会を通じて、知らない仲間が、共通の趣味を生かして交流の輪が広がるもので、入会されてない会員さんには、今後積極的に入会され活動して頂きたいと思います。



平成28年度活動実績

部	部員数	活動状況	参加人数
グランドゴルフ部	49	6/24、9/12日(第10、11回理事長杯)	延べ 60名
ゴルフ部	18	只今休部中	
手芸部	16	毎月2回(第2・4火曜)本部和室	延べ 119名
カラオケ部	34	5/21、9/17、2/18日(鳥屋城公民館)	延べ 26名
野菜づくり部	14	3/29日「夏野菜の講習会」(吉備福祉会館)	14名
計	131		延べ 219名

“趣味を生かして楽しめませんか”



カラオケ部 部員：34名で活動中

鳥屋城公民館で
今年も3回実施したよ。
皆さん歌いに来てよ……
楽しいですよ～



手芸部 部員：16名で活動中

講師指導のもとで、
楽しくヤッテますよ～。
一緒にいかがでしょ？

シルバー会員相互の親睦を
図る意味からも、同好会活動
は不可欠です。

いろんな企画のもとで各サ
ークルが積極的に活動して会
員相互の親睦を図るようお願
いします。



野菜づくり部 部員：14名



グランドゴルフ部 部員：49名で活動中

楽しみながら運動になる！
グランドゴルフ。
これからも体力づくりに
がんばるゾー！

各部で入部をお待ちしています！

窓口：本部（32-5505）

○ 事務局だより ○

6月 26日に 事務所が移転します。

この度、町当局のご理解とご協力により、有田川町ふれあい交流館（旧有田川町消防署跡地）に本部事務所を移転することとなりました。これに伴い吉備連絡所も同所に移転し、本部事務所に業務を集約することとなりましたのでお知らせ致します。



新しい事務所では、今まで以上に会員の皆様が気軽にお立ち寄りいただけるように心掛けてまいります。何かとご迷惑、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、職員一同業務の遂行に努めますので御理解・御協力をお願いいたします。

新事務所



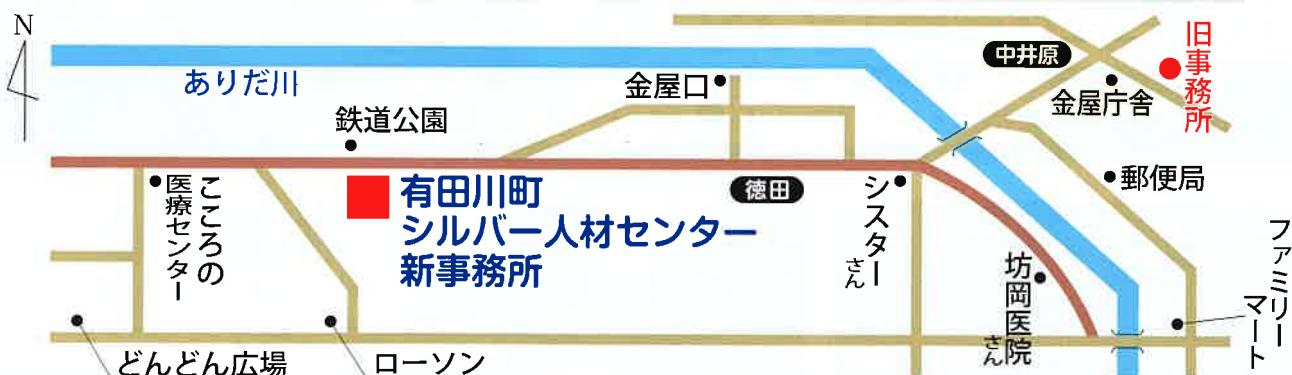
公益社団法人 有田川町シルバー人材センター

〒643-0801 和歌山県有田郡有田川町徳田 14 番地 5

電話 0737-52-4567

FAX 0737-52-4457

URL <http://webc.sjc.ne.jp/aridagawa/> Mail aridagawa@sjc.ne.jp



会員紹介キャンペーン 実施中!

6月 10 日～7月 31 日迄

キャンペーン期間中に
新会員さんをご紹介頂いた
会員様に粗品を進呈!

◆ 編集後記 ◆

第 11 号 “シルバー有田川” の発行につきましては、皆様のご協力有難うございました。「会員の広場」、「昔の私当てクイズ」に原稿及び写真を投稿して下さいました会員の皆様ならびに、記事を投稿していただいた各委員会役員の皆様方に厚く御礼申し上げます。お陰様で発行にこぎつける事ができました。今後とも頑張って行きたいと思いますので、ご指導ご協力をよろしくお願い致します。

広報委員会